

EndNote Basic（無料版）の使い方

1) EndNote Basic（無料版）について

EndNote とは Clarivate Analytics 社が提供する文献管理ツールです。そのうち EndNote Basic（無料版）については、ユーザー登録を行うことで誰でも無料で利用できます。

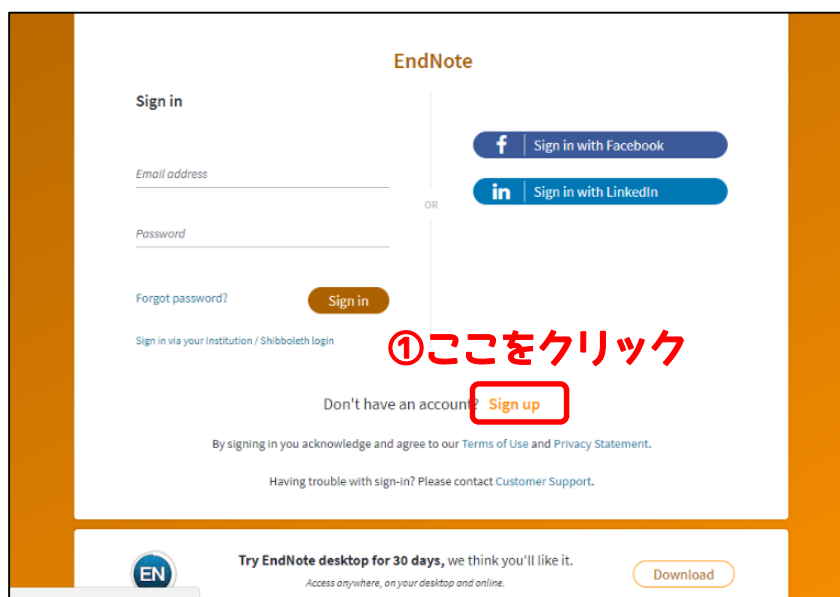
2) ユーザー登録

EndNote Basic を使用するにはユーザー登録が必要です。登録方法は以下の通りです。なお、このユーザー登録で作成されるユーザーアカウントは、Clarivate Analytics 社が提供するデータベースの Web of Science 等でも共通して使用できます。そのため、すでに Web of Science のユーザー登録済みの場合、そちらで EndNote Basic にログインが可能です。

1. EndNote Basic のログインページにアクセスする。

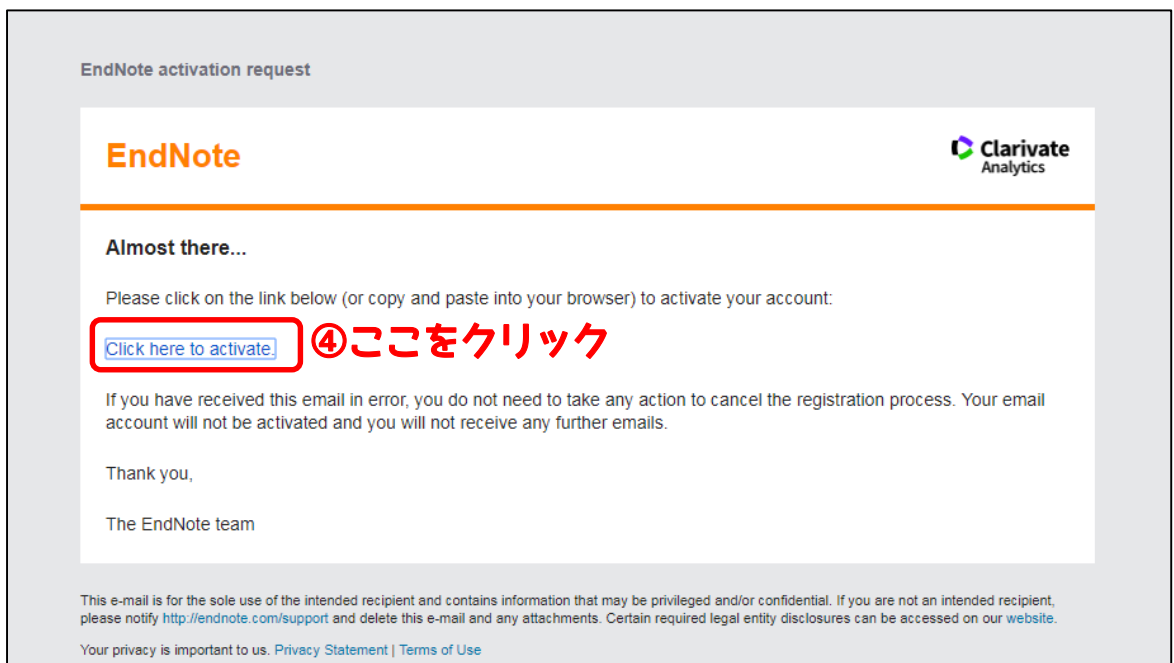
ログインページ ([My.endnote.com](https://my.endnote.com)) にアクセスする。

2. Sign Up をクリックし、ユーザー情報を入力する。

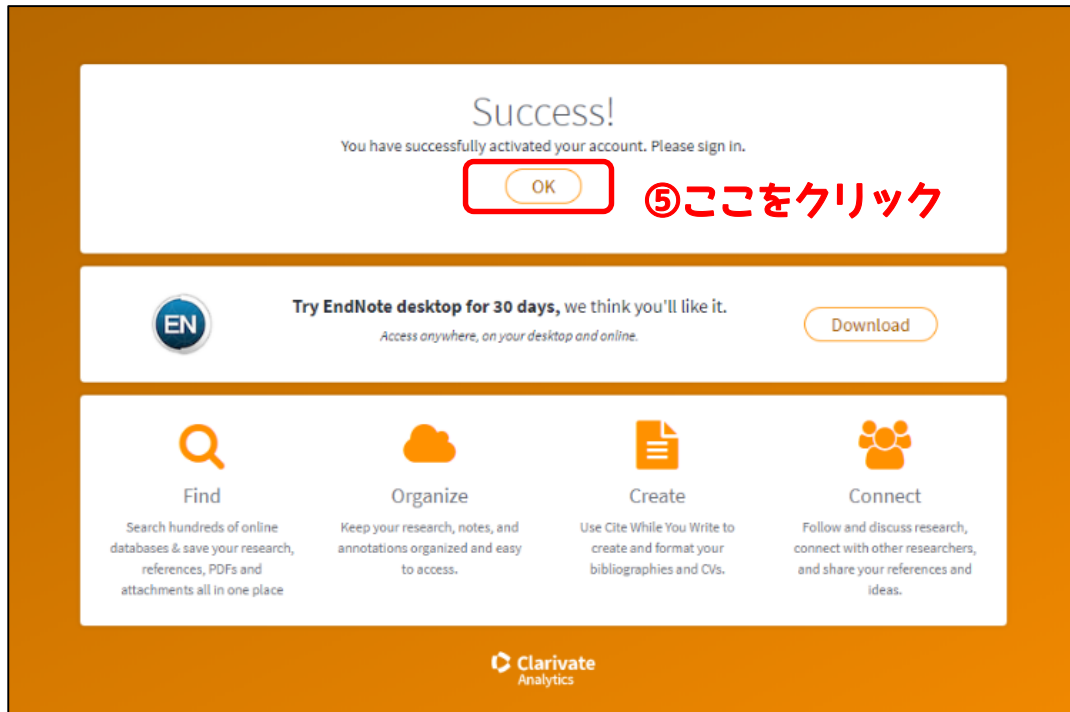




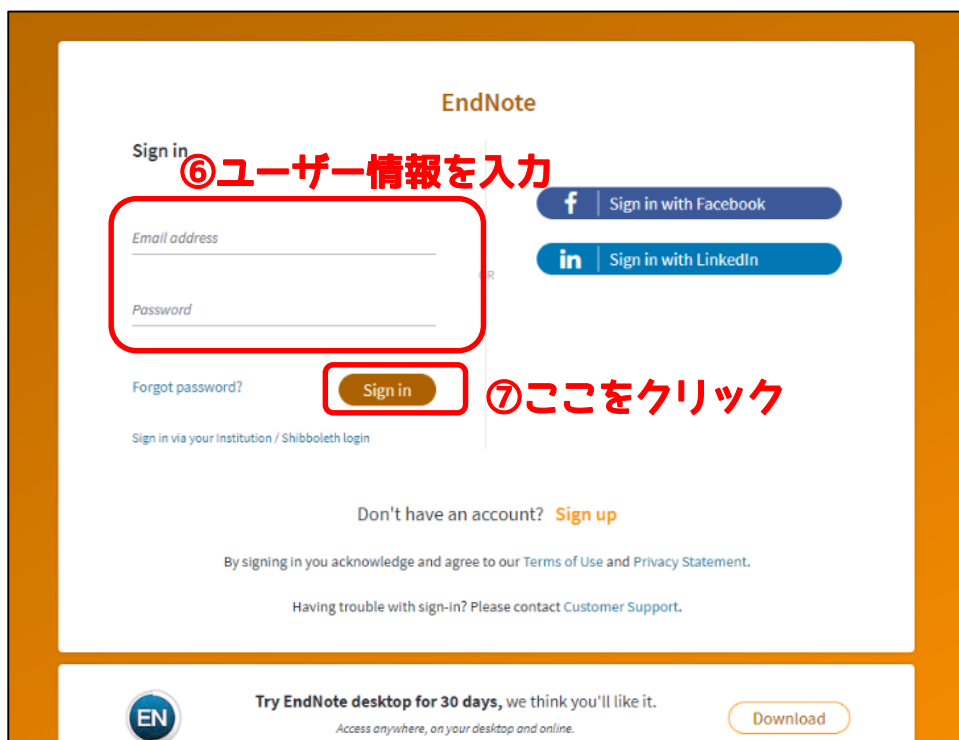
3. 2. で入力したメールアドレスに EndNote からのメールが届くので、そのメールに従いユーザーアカウントを有効にする。



4. ユーザーアカウントが有効になったことの確認画面が表示される。



5. 再びログインページが表示されるので、2. で入力したメールアドレスとパスワードを入力し、ログイン (Sign in) する。



6. EndNote Basic が使用できる。



3) EndNote Basic への文献インポート

各種データベース等で検索した文献を EndNote Basic へインポートする方法について紹介します。

1. CiNii Articles

(手順 1)

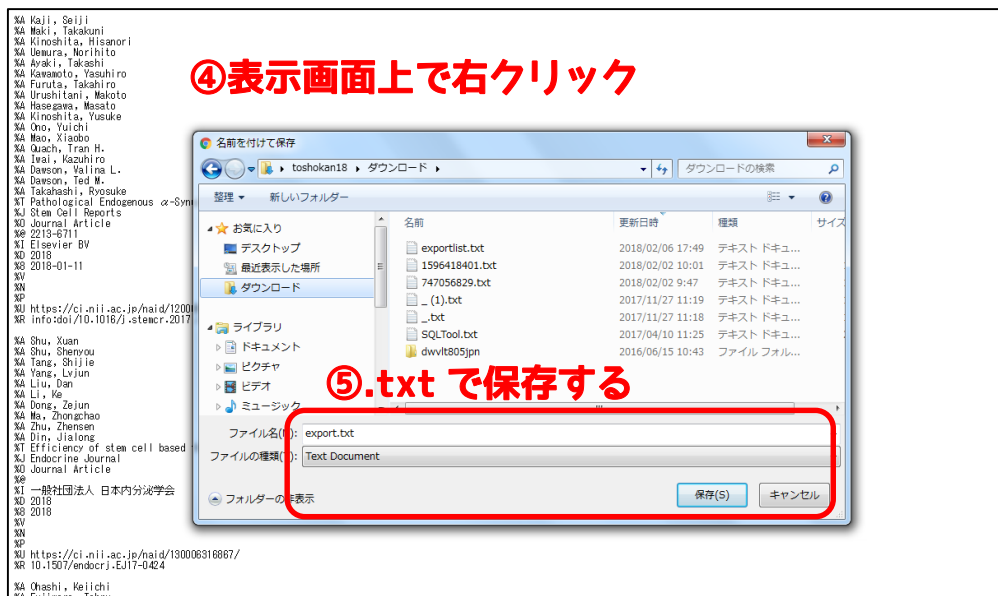
文献の検索結果一覧上でインポートしたい文献にチェックを入れ、検索結果一覧の上部にあるプルダウンを開き、「Refer/BibLX で表示」を選択し「実行」する。もしくは、文献の詳細画面から、「Refer/BibLX で表示」をクリックする。



* 「EndNote に書き出し」を使用するには、後述する拡張機能が必要

(手順 2)

表示された Web ブラウザ上で、右クリック→名前をつけて保存、から拡張子.txt で保存を実行する。



(手順 3)

EndNote Basic にログインして、タブ「収集」→「レファレンスのインポート」を開いたら、「ファイル」では(手順 2)で保存した.txt ファイル、「インポートオプション」では CiNii、「インポート先」では任意のグループを選択し、「インポート」をクリックするとインポートされる。



2. PubMed

(手順1)

文献の検索結果一覧上でインポートしたい文献にチェックを入れ、「Send to」をクリックし、「Citation manager」にチェックを入れ、「Create File」をクリックする。もしくは、文献の詳細画面から「Send to」以降の操作を行う。拡張子.nbib でファイルが出力される。

The screenshot shows the PubMed search results page. At the top, there are options for 'Format: Summary', 'Sort by: Most Recent', and 'Per page: 20'. A search for 'stem cell' is shown. A list of 'Best matches for stem cell' is displayed, including articles like 'Reactive oxygen species regulate hematopoietic stem cell self-renewal...' and 'Stem cell-based therapies for ischemic stroke...'. A red box labeled '①クリック' highlights a checkbox next to the first article. A 'Send to' button is circled in red and labeled '②開く'. A dropdown menu is open, showing 'Choose Destination' options: File, Collections, Order, Citation manager (selected), Clipboard, E-mail, and My Bibliography. The 'Citation manager' option is also circled in red. Below the dropdown, there is a 'Create File' button circled in red and labeled '③選択して実行'. The page also shows 'Search results' for 'Items: 1 to 20 of 357185 Selected: 1' and a pagination control.

(手順2)

EndNote Basic にログインして、タブ「収集」→「レファレンスのインポート」を開いたら、「ファイル」では（手順2）で保存した.nbib ファイル、「インポートオプション」では PubMed(NLM)、「インポート先」では任意のグループを選択し、「インポート」をクリックするとインポートされる。

The screenshot shows the 'References Import' dialog in EndNote Basic. The 'Collect' tab is selected and circled in red, labeled '⑥タブ'. The 'References Import' option is also circled in red. The dialog contains the following fields: 'File:' with a 'Choose File' button and the filename 'citations (2).nbib'; 'Import Option:' with a dropdown menu set to 'PubMed (NLM)' and a 'Choose your preference' button; and 'Import to:' with a dropdown menu set to 'New Group'. A large red box encloses the 'File', 'Import Option', and 'Import to' fields, labeled '⑦クリック'. At the bottom, there is an 'Import' button circled in red and labeled '⑧条件を選択'.

3. Web of Science

(手順1)

EndNote Basic と共通のアカウントで Web Of Science にログインする。

①サインイン

②ユーザー情報を入力しサインイン

(手順2)

文献の検索結果一覧上でインポートしたい文献にチェックを入れ、「EndNote online に保存」をクリックする。

③チェック **④クリック**

(手順3)

「保存」を実行すると、EndNote Basic にインポートされる。

⑤実行

4. その他

東京大学が公開する学術ポータルサイト「GACoS (ガコス)」の FAQ で各種データベース・電子リソースで検索した文献のインポート方法がまとめられています。

GACoS (ガコス) (2005), 各データベースから EndNote basic へのインポート方法,
http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/enw_import.html (最終アクセス日:
2018年2月7日)

※EndNote Basic には拡張機能があります。ここで紹介したうち、1. CiNii Articles については、この拡張機能をインストールすることで、より便利なインポートが可能になります。拡張機能の詳細は以下を参照ください。

ENDNOTE オンライン クイック・レファレンス・ガイド, https://clarivate.jp/wp-content/uploads/2017/10/enw_qrc_jp.pdf (最終アクセス日: 2018年2月7日)

4) EndNote のその他の機能について

Clarivate Analytics 社 (THOMSON REUTERS) が EndNote の各種機能についてオンラインガイドを公開しています。

EndNote® オンライン, http://www.myendnoteweb.com/help/ja/ENW/h_toc.htm
(最終アクセス日: 2018年2月7日)